

20年ぶりの舞を堪能 雄勝法印神楽

第20回大乘神楽大会が8日鬼の館で行われ、雄勝法印神楽が20年ぶりに市内の神楽8団体と競演し、勇壮な舞を披露しました。これは同館の開館20周年記念事業の一つで、競演は開館時以来です。宮城県石巻市雄勝町に江戸時代から伝わる民俗芸能は同神楽保存会によって伝承されており、東日本大震災津波による衣装などの流失を乗り越え再開されました。印を結び、特有の踏み足によって踊られる加持祈祷の舞を大勢の観客が楽しみました。

全国からの支援によって揃えられた装束で舞を披露しました



植物や虫を覚えながら季語を学び、俳句を創作しました

自分の1句を探しに こどもの俳句教室

こどもの俳句教室は8日・15日の2回にわたり、詩歌の森公園内の雑草園で開催されました。同教室は日本現代詩歌文学館が平成22年から毎年行っている小・中学生対象の俳句教室で、西和賀町在住で俳人の小林輝子氏が先生を務めています。1日目の8日午前の小学生クラスには8人が参加。園内の山口青郵宅や庭で、季節の草花などのクイズに答えながら季語を学び、俳句づくりに挑戦しました。筆ペンを使い短冊に書いた俳句は同文学館に展示されています。

支える気持ちで キャップハンディ体験

飯豊地区交流センター(佐藤貞悦センター長)主催の少年少女学級えんで森学校は14日に開校しました。同学校は3年生以上の小学生を対象にした体験教室で、同日は開校式に続き、キャップハンディ体験をしました。この日は9人が参加。市福祉課職員の説明を受けながらアイマスクと白杖を使った視覚障がい者体験や、体に重りや耳あてを付けて体の動きが制限されることなどを体験したほか、障がいがある人への支援の仕方も学びました。同学校は12月まで毎月開校します。

障がいをもっている人の不便さを知り、手助けの方法を学びました



講演後には受講者から盛んに質問が寄せられました

もてなしの心構えを 外国人観光客受入研修

(一社)北上観光コンベンション協会(八重樫守民会長)主催の外国人受入研修会が5月28日から行われています。アジアマスターズ陸上競技選手権大会など海外から本市を訪れる人の増加が見込まれることから商工関係者を対象に、今年初めて行っているものです。全6回のうち2回目の10日は「外国人観光客のトラブル対応、案内、表記など」と題し(一社)北上市国際交流協会の薄衣景子代表理事が講演。接客業者を中心に25人ほどが出席し熱心に受講しました。

実りを願いながら 民俗村田んぼファミリー

みちのく民俗村の水田で5月25日、田植えが行われました。毎年恒例のこの行事は同民俗村が「集まれ！民俗村田んぼファミリー」として募集したもので、今年は4家族15人が参加しました。もち米のヒメノモチを植えた後、昨年収穫したお米で作った赤飯などのこびる(農作業の合間のおやつ)を食べました。

第2人と参加した山下ゆうさん(黒沢尻北小5年)は「昨年も来ました。泥がぬるっとして気持ち悪かった」と話していました。

農作業の後には、お楽しみ(こびる)があります



橋内地区では防災訓練が行っており、日ごろの訓練が役立ちました

地区の団結力で消火 消防業務一般協力者表彰

消防業務一般協力者(応急消火)表彰式が13日、北上地区消防組合消防本部で行われ、立花橋内地区住民を代表して、橋内公民館長の鬼柳直也さん(写真左)と湯澤健さん(同右)に感謝状と記念の盾を贈りました。

1日午後に同地区で発生した火災に気付き、近くの同公民館に集まっていた地区住民10数人が消火にあたりました。通報し消防車を待つ間、10分間ほど貯水池からバケツリレーを続けて水をかけ、火の勢いを抑えました。

百歳いつまでもお元気で 佐藤キンさん

北鬼柳にお住まいの佐藤キンさんが百歳を迎え、5月23日に高橋市長が自宅を訪問し祝い状と記念品を贈りました。キンさんは大正3年5月23日に生まれ、助産師と看護師の資格を取得後26歳で故正さんと結婚。3人の子どもを育て、孫7人、ひ孫7人に恵まれました。30年ほど前に転倒により骨折しましたが、近所に住む家族の支援を受けながら一人暮らしを続けています。毎朝仏壇にお経を上げ、テレビで時代劇を見て毎日を楽しんでいます。

手作りの横断幕を囲んで記念撮影を行いました



「練習が少なかつたので緊張した」と小向さん(写真中)

熱い戦いと交流と 東北ろうあ者体育大会

第45回東北ろうあ者体育大会(東北ろうあ連盟主催)は21日・22日の2日間、北上総合体育館などを会場に行われました。同大会はスポーツを通じた社会参加と身体障がい者スポーツの振興を図ることを目的に、毎年各県持ち回りで行われています。今年は聴覚障がい者など約110人が東北6県から参加し卓球やゲートボールなど5競技で熱戦を繰り広げ、また参加者同士の交流も深めました。当市からは卓球競技シングルスに小向豊さん(54歳・鍛冶町)が参加しました。